

公募：東北大学大学院薬学研究科教員公募(女性限定公募)

東北大学大学院薬学研究科は教授ポストを増設し、女性限定公募を行います。
本措置は、「雇用の分野における男女の均等な機会および待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)」の規定に基づく「ポジティブ・アクション」の一環として実施します。本公募は、女性教員比率の現状を積極的に改善し、かつ大学全体の研究力および教育力を強化することを目指すものです。

概要:

職名:	教授
募集分野	臓器関連・病態制御薬学分野
募集人員	1名
雇用形態:	任期なし
就業場所:	薬学研究科 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
応募資格	<ul style="list-style-type: none">• 就任時に博士号の学位を有する者• 上記の専門分野において、顕著な業績を有する者• 英語と日本語でコミュニケーションができること
応募方法	以下の事前申請フォームに登録後、送付される個別の応募フォームに必要書類をアップロードする https://jotform.com/252640500891453
応募締切	2026年5月31日
雇用開始日	2026年10月1日以降
問い合わせ先	yoshihisa.tomioka.a6@tohoku.ac.jp

公募:

大学院薬学研究科 教授(任期なし)

公募の背景と目的:

この度、本学の研究力および教育力を一層強化するための戦略的施策として、女性研究者を対象とした教授職ポストを増設し、公募を実施します。国内外から優れた女性研究者が意思決定層に参画し、その多様な視点やアプローチが研究現場にもたらされることは、既存の学問領域に新たなブレイクスルーを生み出す原動力となります。また、多様なロールモデルの存在は、次世代の人材育成においても極めて高い教育効果をもたらします。

本公募は、DEI推進およびジェンダーパリティの実現を目指す本学が、「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定に基づく「ポジティブ・アクションの一環として」に基づき実施します。これは単なる数の改善にとどまらず、女性研究者の参画を加速させることで、東北大学全体のパフォーマンスを最大化させ、世界トップレベルの研究大学へと進化することを目的としています。

東北大学大学院薬学研究科では、教授候補者を募集しています。

本公募では、従来の臓器別・縦割り型の枠組みを超え、複数臓器が相互に影響し合う病態を統合的に理解・制御する「臓器連関・病態制御薬学」の発展を重視します。

慢性炎症、代謝異常、老化関連変化など、全身性・多臓器性の病態を背景とする疾患群を対象とし、臓器間ネットワークやシグナル連関に着目した基礎研究、臨床研究に取り組む研究者を求めます。特定の臓器に限定することなく、複数臓器を結ぶ病態メカニズムの解明や治療標的の創出に取り組んできた方を歓迎します。

さらに、このような臓器横断的・統合的視点に立ち、基礎研究から臨床研究までを見通した研究発展を行い、新規診断法・治療法・予防戦略の創出に先駆的に取り組んでいる方を歓迎します。

採用された方には、新設される「臓器連関・病態制御薬学分野」において、本研究科が掲げる先進的学術研究のもと、臓器横断的病態理解に基づく創薬研究を推進するとともに、AI・オミクス技術等も融合した統合的アプローチによる教育・研究を担っていただきます。

また、本学が目指す高度先導的薬剤師養成においては、多剤併用や副作用発現などを臓器連関・全身病態の視点から理解し、個別化医療を実践できる薬剤師の育成を目的とした教育にも積極的に関与していただきます。

応募資格:

候補者は就任時に博士の学位を有し、英語と日本語でコミュニケーションができるレベルを持つことが求められます。また、薬学分野において優れた研究業績を有し、その分野に関する教育・研究に携わるとともに、本学構成員の多様性を促進するための活動にも積極的に参画することが期待されます。

応募方法:

下記の事前申請フォームにご登録いただいた後、当該応募フォームにて希望部局を選択の上、以下の応募書類の(1)および(2)～(5)のエクセルファイル2つと、(6)～(10)および(11)をそれぞれ1つのPDFファイルにまとめた2つのPDFファイルの、合計4つのファイルを、期日までにアップロードしてください。なお、各ファイルのファイル名のはじめに姓名を入れてください。

(12)は応募フォーム上の該当欄に直接入力してください。

- (1) 履歴書(所定様式)
- (2) 研究業績リスト:責任著者に*印を、応募者が主研究者のものに○を付し、原著論文、総説・解説、著書、招待講演・依頼講演、特許出願、学会等の受賞、新聞報道・プレスリリースを書式に従い入力する。投稿中のものは除く。なお、掲載予定および印刷中のものについては、出版社の掲載決定通知書を添付する。
- (3) 競争的研究費の取得状況(科研費、科研費以外の公的研究資金、企業・財団等による研究資金に分け、資金名、研究課題名、期間、助成金額、代表・分担の別を明記)を書式に従い入力する。
- (4) 学会および社会活動、教育教材、製品開発、その他選考の参考になる事項を書式に従い入力する。
- (5) 応募者に関して問い合わせができる方2名の氏名・連絡先を書式に従い入力する。

- (6) これまでの研究概要(2,000字程度、必要に応じて図表の挿入可)
- (7) 着任後の研究に対する抱負(2,000字程度、必要に応じて図表の挿入可)
- (8) 教育に関する実績(1,000字程度)
- (9) 着任後の薬学教育(学部および大学院)に対する抱負(1,000字程度)
- (10) 人材育成、DEI への貢献に関する今後の計画(500字程度)
- (11) 主要原著論文 5 編の PDF ファイル
- (12) 研究者 ID に関する情報 (Scopus Author ID・ORCID iD・Researchmap ※応募フォームから直接入力してください。)

※応募書類の(1)および(2)～(5)の書式は、以下からダウンロードください。

採用関連ホームページ:<https://www.pharm.tohoku.ac.jp/ippan/saiyou/>

※応募書類は返却せず選考終了後、当方にて適切な方法で廃棄いたします。

事前申請フォーム: <https://jotform.com/252640500891453>

応募締切:2026年5月31日

選考方法:

選考委員会における書類審査を行った後、面接およびセミナーをお願いする場合があります。

雇用開始日:

雇用開始日は2026年10月1日以降

ラボスペースの割り当ておよび宿舎:

選ばれた方には、薬学研究科(宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3)のキャンパス内にオフィスおよびラボスペースが割り当てられます。また、大学の宿舎については、空き状況に応じて入居のご案内が可能です。

待遇:

年俸制。年俸額は東北大学職員就業規則に基づき、経験および業績に応じて決定します。

研究費:

採用から一定期間はスタートアップ研究費が提供されます。

社会保険:

文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険加入

年次有給休暇:

職員は、毎年20日の年次有給休暇を取得する権利があります。付与される日数は1月1日を基準に計算されます。毎年、前年度の未使用の有給休暇(最大20日まで)が繰り越され、20日が追加されます。初年度の年次有給休暇は、開始日を基に計算されます(例えば、開始日が4月1日の場

合、残りの9か月分として15日が付与されます)。

東北大学の DEI 推進:

・東北大学は多様性、公正性、包摂性(Diversity, Equity & Inclusion : DEI)を向上させる活動を推進しております。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

・本学の DEI に関する研究支援・両立支援等の詳細および共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/support_program/

人事企画部 WEB ページ

<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>

・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員 22 名)および青葉山みどり保育園(定員 116 名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園(定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/support_program/consulting/for_minority/